

白竜の里を散策し、新たなあなたを発見

◆ 大いなる和のくに大和の“白竜伝説”

その昔、清らかに流れくだる椋梨川に「ばんね淵(涅槃の淵)」と呼ばれる淵がありました。(中略)乱世のなかにあつて、二人の願いむなく淵に身をおどらせました。…黒竜はあでやかな白竜に化身して昇天したと伝わっています。

自然と人情豊かな大和地域には、心温まる民話や伝統芸能の神楽などがありますが、その中でも「白竜伝説」は、悲しい物語のなかでも平和を愛し和を大切にする人々の思いが伝わってきます。

◆ 棲真寺

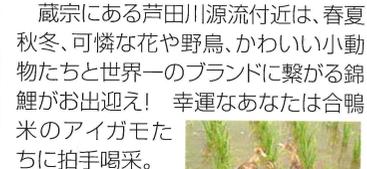
1219年に建立されたといわれる棲真寺にある県指定史跡の定ヶ原石塔やハス(蓮)の花は必見です。あまり知られていないのが参道・寺付近にある貴重な植生です。



棲真寺と蓮

◆ ~癒しの里~ 芦田川源流で 本当の水に出会う

蔵宗にある芦田川源流付近は、春夏秋冬、可憐な花や野鳥、かわいい小動物たちと世界一のブランドに繋がる錦鯉がお出迎え! 幸運なあなたは合鴨米のアイガモたちに拍手喝采。



◆ 「雨龍ちゃん」て、何じゃるか? ◆

大和町地球温暖化対策地域協議会では、雨水を再利用するためのタンク「雨龍ちゃん」の普及、マイバック持参運動から生活廃水対策推進の取組など脱地球温暖化や環境保全活動の先進的な地域です。



椋梨小学校の水辺教室

◆ 水辺教室 ◆

大和地域では身近な河川とのふれあひを通じて、自然に関心を持ち、環境問題を考えるきっかけとして、水辺教室(水生生物等を指標とした水質の簡易調査を行う教室)の開催を継続しています。

“だいわ”は地域まるごと里山

~自然の恵みいっぱいの大和~

◆ 里山の自然とは ◆

弥生時代の昔から農用や建築材また、薪炭材として伐採され更新され続けて、人の暮らしと密接に関わり循環していた里山の自然は、ライフスタイルが変わった今、人の手が入らなくなったことで荒れています。



萱葺屋根の寺院(専徳寺)

大量生産・大量消費・大量廃棄により、人類の生存を脅かすほど地球環境が悪化しています。かつて資源が循環的に利用されていた里山の自然と親しみ学び、持続可能な地域づくりを進めましょう。

◆ 大和の自然と恵み豊かな特産品 ◆



大和の桃



大和町は「地域まるごと里山」といえるほど自然の恵みいっぱいの地域です。ヒョウモンモドキ(蝶)、ギフチョウ、ハッチョウトンボ(日本最小の蜻蛉)、ヒメカンアオイ(ウマノスズクサ科)の自生地、シラヒゲソウが確認されており、ツガ(県指定)やモミ・モッコク(市指定)など天然記念物の樹木も多くあります。

また、カヤ(萱)を素材にした萱葺屋根の民家やお寺が多く残っています。湧き

水や地下水からのミネラル豊かなおいしい水は、家庭での利用はもちろん、飲食料製品としても人気です。さらに自然の恵みは、合鴨米、ハトムギ、桃、梨、白竜レンコン、松茸などの地域特産品が揃っています。



★道の駅“よがんす白竜”へ

どうぞ



ヒョウモンモドキ



◆ 交通 ◆

○山陽自動車道三原久井インター及び本郷インターから車で25分、JR三原駅から車で40分、河内駅から車で20分、広島空港から車で35分
○バスは河内駅⇄山(世羅町)

●バス時刻の問い合わせ先 芸陽バス(株)三原営業所 TEL.0848-62-6241



●協力 大和町植物保護の会・井長整次(三原市文化財保護審議会委員)
●発行 三原市生活環境部 環境政策課
〒723-8601 三原市港町3丁目5番1号 電話0848-67-6194 FAX0848-67-6199
E-mail Kankyoselsaku@city.mihara.hiroshima.jp

白竜の里

— 里山の自然 大和 —

HAKURYUNOSATO nature trail guide



白竜湖畔 植物の小径



キシツツジ



ごみは必ず持ち帰りましょう

～生活と自然の共生～

魅力いっぱい白竜湖周辺

白竜湖は「自然と調和した開発」をになって沼田川支流の棕梨川に建設された多目的機能を持つ「棕梨ダム」によって誕生した人工湖です。その周辺には「魅力的な自然」がいっぱい残してあります。

北側の虚空蔵山周辺には、湿地や池もあり多種多様な動植物が生息し、南側の王子原周辺には、野鳥の森やメダカの里があり、そして、湖畔にはスポーツ村公園などが整備されています。



キシソツジ (岸薔薇)



ソヨゴ (冬青)



カヤタケ (カヤタケ属)



ギボウシ (擬宝珠)

◎ 植物の小径自然観察コース

白竜湖畔にある「植物の小径」は、「大和町に自生している植物の中に、絶滅の危機に直面しているものがあるようだ。」と、1982年に自然環境に関心の深い人たちが結成された「大和町植物保護の会」によって、白竜湖畔に整備された自然観察コースです。



ツクバネ (衝羽根)



ムラサキシキブ (紫式部)



ヤシャブシ (夜叉五倍子)



ヤマボクチ (山火口)



シハイスマレ (紫背薑)



セミ (蝉) の脱殻



アケビ (木通)



観察用小道



オオウラジロノキ (大裏白の木) (オオズミ)



「自然保護憲章」
自然をどうとび、自然を愛し、自然に親しもう
自然に学び、自然の調和をそこなわないようにしよう
美しい自然、大切な自然を永く子孫に伝えよう

ふれあい学びの場

大和地域の魅力

◎メダカの里・野鳥の森公園

ふるさとの河川からメダカが少なくなっていますが、厳しい環境からメダカ



メダカの里



メダカ川

を守り育てていく目的で整備された「メダカの里」は、ふれあい学びの場として人気があります。また、多田川溪流沿いの野鳥の森公園では、絶え間なく鳥たちのさえずりがこだまします。



カヤタケ (カヤタケ属)



ギボウシ (擬宝珠)

◎ 森林浴・ウォーキングの場

～虚空蔵山・芦田川源流～

きれいな水と豊かな植生が魅力の虚空蔵山・芦田川源流は、森林浴やウォーキングにも最適です。



シラヒゲソウ (白鬚草)



ハス (蓮)



ギフチョウ (アゲハチョウ科)



ヒメカンアオイ (姫寒葵)



ツガ (栂)

◎ 貴重な動植物との出会いの場

大和地域では、貴重な動植物に出会えます。



観察会の様子 ヒョウモンモドキ

彼らが、これからもずっと私たちと生き続けられるように、そっと探し、やさしく観察してみませんか。

★遊歩道や道沿いの植物は、大和町植物保護の会の皆さんによって整備・保護されています。採集はできません。

【注意】遊歩道は山道です。長袖・長ズボン・滑りにくい靴・帽子を着用し、ハチの安全対策のため黒い服装は避けましょう。